

こんにちは

日本共産党杉並区議会議員

酒井まさえ

です



2021年5月20日 No.90 連絡先 日本共産党杉並区議団控室 3312-2111
090-9325-5676 sakaimasae.0507@gmail.com

杉並区のコロナワクチン

希望する人が安心して接種できるように！

5月18日、杉並区のコロナワクチン担当課長から、報告がありました。

ワクチンの確保については、区はこれまで125箱（1箱585人分）確保し、さらに6月6日までに31箱が配布される予定となっています。

集団接種会場については、5月17日から区内5カ所、6会場について65歳以上の方の接種が開始し、1621人の方が接種しました。特に副反応などの報告はなかったとのことでした。

接種会場の拡大については、立正佼成会法輪閣は、1日の受け入れ人数を倍増します。加えて、下高井戸おおぞら公園管理事務所、阿佐ヶ谷ワクチン接種特設会場3階、タウンセブン8階ホールの3会場を追加し、拡充策の会費は、補正予算第3号として審議をします。（施行されることになりました。）

ワクチン予約状況の報告内容は、下の表に示しました。

予約方法は、電話とウェブにより受け付け、予約開始当初は多数の予約が殺到し、混乱が生じてしまいました。改善として、電話回線を、50から80回線とし、ウェブもつながり

やすくなるようにします。

かかりつけ医での接種機会の確保については、5月下旬から7月上旬にかけて順次開始していくとのこと。5月12日現在、病院が9カ所、診療所158カ所となっています。

以上の内容については、6月中旬に全戸配布の臨時広報でお知らせする予定とのことです。

◆コロナウイルスワクチン接種予約受付状況（5月16日現在）

年齢層	予約クーポン券の発送数	予約件数	予約割合
75歳以上	68,351件	46,625件	68%
65～74歳	56,109件	39,552件	71%
合計	124,460件	86,177件	69%

都市計画道路補助133号線の用地測量の延期について



東京都は、「本年3月に、用地測量の野外作業に着手する旨のお知らせをしましたが、コロナ感染状況を考慮し用地測量の着手を見合わせました」という用地測量延期のお知らせを、5月19日に配布しました。反対する会が、「不要不急の道路建設は中止をし、コロナ対策に集中を」と求めてきた成果です。

コロナ禍での商店支援 日本共産党杉並区議団が要望

今年度、プレミアム付商品券事業実施へ

■事業の概要

発行総額	10億円(額面総額13億円) ・デジタル 7.5億円 ・紙 2.5億円 ※デジタル…電子決済
発行冊数	20万冊 (デジタル15万冊、紙5万冊)
プレミアム率	30%
販売価格	5,000円(6,500円分) 紙 5,000円×13枚綴り
購入限度額	1人25,000円
販売方法	事前申込抽選制により、当選者に販売する。 ※デジタルと紙の重複当選は不可。区民優先。
有効期間	令和3年7月下旬～10月31日 (3カ月程度)
利用できる店	区内で取扱いを希望する店舗 約1,500店(予定)

地域商店への支援策拡充を

新型コロナウイルス感染症拡大で深刻な影響を受けている商店への支援策の一つとして、日本共産党杉並区議団が要望してきたプレミアム付商品券の発行が実施されることとが決定しました。

党区議団は、昨年の第3回定例会で、プレミアム付商品券事業の実施を求めて質疑を行ないました。また、今年3月の予算特別委員会では、事業スキームについて杉並区商店会連合会からの要望を反映するよう提案し、杉並区も商店会連合会等と意見交

換しながらスキームを作っていると答弁しました。

3月31日に開かれた区議会臨時会では、プレミアム付商品券事業の経費が盛り込まれた補正予算が提案され、党区議団も賛成しました。

引き続き、コロナ禍で苦境に立たされる地域商店の支援策拡充に取り組みます。



アルコール消毒液注意 子どもの顔に噴霧

5月14日区民の方から、日本共産党の控室に電話がありました。「読売新聞(5/7付夕刊)に、杉並のコンビニで、足踏み式のアルコール消毒液が子どもの顔にかかったという記事がのっていた。区でも注意喚起するなどしてほしい」と。早速私は、担当課長に連絡し対応を求めました。保健所での指導、危機管理のメール配信に入れる、広報課はツイッターで配信するということになりました。みなさんも、気になること、お困りのことがありましたら、ご連絡ください。

健康の話 健康な暮らしとは

毎年5月12日は、ナイチンゲールの誕生を記念して「看護の日」となっています。ナイチンゲールは、看護の基礎を築き、現在でも語り続けられています。たくさん著書の中に「看護覚え書」があり、健康な暮らしをおくるためのヒントが書かれています。

改めて健康な暮らしとは、どのようなことか上げてみましょう。

コロナ禍で何と言っても、感染しないようにすることが大事です。手指消毒、マスク着用、三密(密閉、密集、密接)を避けるなどです。だいぶみなさんも、新しい生活様式に慣れたと思います。

その上で、生活を整えることが大切です。規則正しい生活、バランスのとれた食事、適度な運動、しっかりとした休養、などです。

それでも、いろいろな理由により、生活が不規則になることもあると思います。生活を振り返り、やることの整理をしたり、予定を立てたりして、生活リズムをつくるのが大切です。

また、自分の健康状態を知るためにも、年に1回は健康診断を受けることをお勧めします。コロナ禍でも、医療機関は感染防止対策をしながら健康診断を実施しています。予約をしてから受けてください。

お困りのことがありましたら、

酒井にご相談ください。